

おうち読書を 楽しもう！

子どもの本の案内人

子どもから大人まで、いろいろな人が利用できる児童室。今読みたい本を探していたり、思い出の本を探していたり、宿題を調べにきたり、興味のあることについて調べにきたり、児童室に来る人の目的はさまざま。

そんなとき、話を聞きながら目的の本にたどり着くお手伝いをするのが、児童室の司書の仕事です。

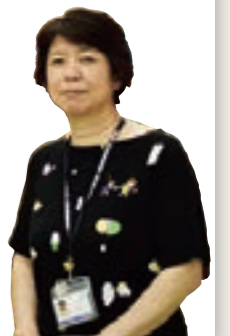
図書館司書 藤英理

本を探すだけでなく、「子どもを本好きにするにはどうしたらいいのか」「何歳からどんな本を読み聞かせればいいのか」「調べていることが、どの本に載っているのか」といった相談にも応じています。

いろいろな質問に答えられるように、常に子どもの本について勉強したり、新刊の内容を確認したりしています。

いつでも気軽に声を掛けてくださいね。

今は館内の席数が限られているので、たくさん借りて帰って、家族でおうち読書を楽しんでほしいですね。



児童室をよく利用する 平野さん



貸出期限に合わせて、2週間に一度図書館へ新しい本を借りに来ています。初めての子育てのときに、読み聞かせ用に本を借りに来たのが児童室を知るきっかけでした。月齢や年齢に合わせて、どんな本がよいかを司書に相談したりしました。司書に気軽に相談できるのはいいですね。

自宅で過ごす時間が増えた今、「おうち時間」を充実したものと
するお手伝いできれば幸いです。今後も皆さんに読書を楽しんで
いただける機会を提供していきます。

●この記事についてのお問い合わせ・ご意見は 市立図書館 ☎352-5108 FAX352-9897

児童室ってどんなところ？

児童室という名前ですが、赤ちゃんから高校生まで、幅広い年齢を対象にしています。

絵本や読み物のほか、紙しばいや、多様な言語の絵本、点字に触れる本、少し難しいかもしれませんが、大人向けの研究書などもあります。

赤ちゃんとお本を読む畳コーナーやさまざまな年齢の人が座れるようにいろいろな高さの椅子、ちょっと明かりを落としておはなしを聞ける「おはなしのかまくら」など、思い思いに過ごすことができます。

図書館司書 石田智子

読み聞かせやお薦め本の展示も

読み聞かせや、ストーリーテリング（昔話などの語り）も定期的に行っています。赤ちゃんを対象とした読み聞かせもあります。

季節やテーマに合わせた本の展示やディスプレイも、ぜひチェックしてみてください。



子どもが選びやすい書架（本棚）



低い机もあります



おはなしのかまくら

市立図書館の中には児童室があり、絵本はもちろん、赤ちゃんから大人まで楽しめる本がたくさんあります。

まだまだお出掛けしづらいこんな時、児童室を利用しておうちで本を読みませんか。